

事務事業名		中野市音楽団体連盟事務局事務		成果点検日	平成29年9月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	課・室	文化スポーツ振興課
	政策	—	—	係	文化振興係
	施策	—	—	内線電話	394
予算体系	会計	団体事務局事務		実施計画	
	款	—	***	—	
	項	—	***	実施期間	
	目	—	***	合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	音楽団体	加盟団体が相互に連携・発展し、市民の音楽文化の向上を図る。	
現状・課題	所属団体への新規加入者が少なく、団員の高齢化が進んでいる。		
市が行う理由及びその根拠	その他	市の文化芸術活動のひとつとして、市と協働で音楽事業を企画・運営しているため。	
事務事業概要	音楽イベント等の開催及び市主催事業への参画		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	2016中野市市民音楽祭の開催（市と両主催）		1回
	音楽講習会の開催（市と両主催）		2回
	第53回中山晋平記念音楽賞優秀賞入選曲発表会演奏協力共催・後援事務		演奏団体4団体 共催2件、後援3件

事務イン 事業プ ット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	0	0	0
正規職員数		人	0.76	0.86	0.76
人件費 B		円	5,024,360	5,682,020	5,021,320
総事業費 A+B		円	5,024,360	5,682,020	5,021,320
市民1人当たりコスト		円	114	130	115

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
市民音楽祭の来場者数		増加	目標	1,000	人	1,000	人	1,000	人
			成果	1,100	人	1,020	人	—	
音楽講習会の来場者数		増加	目標	60	人	60	人	60	人
			成果	119	人	83	人	—	
平成28年度の達成状況と分析	達成	音楽講習会を2回実施し、その指導内容についても参加者から高い評価を得られた。							

平成30年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	多くの市民が音楽に親しめるような講習会、参加者の増加を図れるような市民音楽祭を企画・運営をする。						